

第 1 編

公 共 用 水 域 水 質 調 查 結 果

平成18年度公共用水域水質測定結果について

I 調査の目的

この水質調査は、水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号）第15条の規定に基づき公共用水域の水質汚濁状況を常時監視することを目的として行ったものです。

II 調査方法等

1 調査期間

平成18年4月から平成19年3月まで

2 調査項目

生活環境の保全に関する項目:水素イオン濃度(pH)、溶存酸素量(DO)、生物化学的酸素要求量(BOD)、化学的酸素要求量(COD)、浮遊物質(SS)、大腸菌群数、*n*-ヘキサン抽出物質(油分等)、全窒素(T-N)、全リン(T-P)、全亜鉛

人の健康の保護に関する項目:カドミウム(Cd)、全シアン(CN)、鉛(Pb)、六価クロム(6-Cr)、砒素(As)、総水銀(T-Hg)、アルキル水銀(R-Hg)、ポリ塩化ビフェニル(PCB)、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン(MC)、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン(TCE)、テトラクロロエチレン(PCE)、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素

要監視項目:クロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、*p*-ジクロロベンゼン、イソキサチオン、ダイアジノン、フェニトロチオン、イソプロチオラン、オキシシン銅、クロロタロニル、プロピザミド、EPN、ジクロロボス(DDVP)、フェノブカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、フェノール、ホルムアルデヒド、塩化ビニルモノマー、エピクロロヒドリン、1,4-ジオキサン、全マンガン、ウラン

特殊項目:フェノール類、銅(Cu)、全クロム(T-Cr)

その他項目:アンモニア性窒素(NH₄-N)、溶解性オルトリン酸態リン(PO₄-P)、濁度、電気伝導度、塩化物イオン(Cl⁻)、メチレンブルー活性物質(MBAS)、全有機炭素(TOC)、クロロフィル-*a*、有機リン(O-P)、トリハロメタン生成能、クロロホルム生成能、ブロモジクロロメタン生成能、ジブロモクロロメタン生成能、ブロモホルム生成能、2-メチルイソボルネオール(2-MIB)、ジェオスミン、有機態窒素、塩分、ケイ酸態ケイ素、ふん便性大腸菌群数

底質:カドミウム(Cd)、全シアン(CN)、鉛(Pb)、六価クロム(6-Cr)、全クロム(T-Cr)、砒素(As)、総水銀(T-Hg)、アルキル水銀(R-Hg)、ポリ塩化ビフェニル(PCB)、全亜鉛、強熱減量、硫化物

3 調査方法

(1) 水質

採水：「水質調査方法」（昭和46年9月30日環水管第30号）によりました。

分析：水質環境基準が決められている項目にあつては、「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和46年12月28日環境庁告示第59号）により、それ以外の項目については、昭和49年9月30日環境庁告示第64号に掲げる方法等によりました。

(2) 底質

採泥・分析：「底質調査方法について」（昭和50年10月28日環水管第120号）等によりました。

4 調査機関

国土交通省

九州地方整備局熊本河川国道事務所、同八代河川国道事務所、同菊池川河川事務所、同筑後川河川事務所、同緑川ダム管理所、同川辺川ダム砂防事務所

熊本県

環境生活部水環境課、土木部河川課、企業局、各保健所、保健環境科学研究所

関係市

熊本市、八代市、人吉市、荒尾市

その他の機関

電源開発（株）

5 調査地点

表-1、図-1のとおりです。

III 調査結果の概要

1 健康項目の環境基準の達成状況

平成18年度は河川63地点、湖沼（ダム）4地点、海域33地点でアルキル水銀を除く延べ2,363項目について調査を行いました。環境基準の達成状況を表2に示します。

環境基準を超過した項目は、黒川（白川合流前）における「ふっ素」のみで、阿蘇火山による影響と考えられます。

2 BOD又はCODの環境基準の達成状況

① 達成状況

平成18年度は、河川119地点、湖沼（ダム）4地点、海域54地点で延べ2,082項目について調査を行いました。

河川、湖沼（ダム）、海域を合わせた環境基準達成率は90.0%（類型当てはめ水域計70水域中63水域で達成）であり、平成17年度（85.1%）と比べやや改善しました。

なお、平成18年4月に湖沼（ダム）におけるCOD環境基準について、竜門ダム貯水池、緑川ダム貯水池及び市房ダム貯水池を対象に類型当てはめを実施しました。

(1) 河川 (BOD) (表4-1)

県内の類型あてはめ水域48水域のうち47水域で環境基準を達成し、環境基準達成率は河川97.9% (平成17年度89.6%) となりました。

(2) 湖沼 (ダム) (COD) (表4-2)

県内の類型あてはめ水域3水域のうち2水域で環境基準を達成し、環境基準達成率は66.7%でした。

(3) 海域 (COD) (表4-3)

県内の類型あてはめ水域19水域のうち14水域で環境基準を達成し、環境基準達成率は73.7% (平成17年度73.7%) でした。内訳は有明海が71.4% (7水域中5水域達成)、八代海が72.7% (八代地先4水域中3水域、八代海7水域中5水域達成)、天草西海は100% (1水域中1水域達成) でした。

② これまでの推移(表5、図2)

河川における環境基準の達成率は、昭和53年度に38.5%であったものが、その後着実に向上し平成5年度までに77.1%に達しました。その後は平成6年度に渇水の影響等により50.0%まで低下したものの平成7年度以降は回復し、平成11年度には初めて80%台(83.3%) になりました。その後も上昇傾向は続き、平成17年度は89.6%、更に平成18年度は前述のとおり97.9%となり、これまでの最高値を記録しました。

一方、海域における環境基準の達成率については、CODの測定方法がアルカリ性法(天草西海では酸性法)であった平成9年度までは80%台の後半から100%で推移してきました。しかし、測定方法を全面的に酸性法に変更したこと等により平成10年度以降は低下し、特に平成12年度に過去最低の52.6%まで低下しました。

その後、平成15年度に94.7%まで改善されましたが、平成16年度以降は70%台前半で推移しています。

— 環境基準達成状況の評価について

1 健康項目の達成状況の評価について

健康項目のうち、全シアンは急性毒性を、他の25項目は慢性毒性を考慮してそれぞれ定められている。このため、全シアンについては、各測定地点における年間の測定値の最高値が環境基準を満足する場合に、また他の25項目については各測定地点における年間の測定値の平均値が環境基準を満足する場合に当該地点において環境基準が達成されたものと評価する。

なお、ふっ素及びほう素に係る環境基準は海域には適用されないこととされているため、海域に配置された測定点における測定値は、評価の対象外としている。

2 生活環境項目の達成状況の評価について

(1) BOD又はCODについては、あてはめ水域の水質を代表する地点として設定された環境基準点のすべてにおいて、年間の日間平均値の75%値が環境基準を満足する場合に、当該あてはめ水域で環境基準が達成されたものと評価する。

(2) 海域における全窒素及び全リンについては、あてはめ水域内における各環境基準点の年間平均値の全地点の平均値が環境基準を満足する場合に、あてはめ水域で環境基準が達成されたものと評価する。

3 全窒素及び全燐の環境基準の達成状況

平成18年4月、湖沼（ダム）における全窒素及び全燐の環境基準について、竜門ダム貯水池、緑川ダム貯水池及び市房ダム貯水池においてそれぞれの類型あてはめを行いました。（竜門ダム、市房ダム貯水池については当分の間全窒素の環境基準を適用しない。緑川ダム貯水池については全窒素の暫定目標設定）

なお、海域における全窒素及び全燐の環境基準については、平成11年5月に八代海及び羊角湾、平成12年3月に有明海を対象にそれぞれ類型あてはめが行われています。

（1）湖沼（ダム）（表4-4、表4-5）

全窒素の環境基準達成率は0%（あてはめ水域数1、但し暫定目標値 達成水域なし。）、全燐については100%でした。（あてはめ水域3水域中、全水域で達成）

（2）海域（表4-6、表4-7）

八代海における環境基準達成率は100%（あてはめ水域数3、全窒素100%、全燐共に100%）、また羊角湾についても100%（あてはめ水域数1、全窒素100%、全燐100%）でした。

なお有明海では、有明海（ロ）水域において環境基準を達成しましたが、有明海（ニ）及び（ホ）水域については福岡県、佐賀県及び長崎県海域内にも環境基準点を有していますので、ここでは環境基準の達成状況の評価を行っておりません。

4 要監視項目の調査結果

河川22地点で、延べ233項目について調査を行いました。指針値を超過した項目は、新寄田橋（大野川）における「全マンガン」のみで、付近の河川工事等に伴う底泥の巻き上げによる影響と考えられます。

5 特殊項目及びその他の項目の調査結果

特殊項目及びその他の項目については、水質環境基準は設定されていませんが、水質環境監視の参考とするため河川98地点、湖沼（ダム）4地点、海域52地点で延べ5,075項目について調査しましたが、特に対策を必要とするところはありませんでした。

6 底質調査結果

環境監視の参考とするため、河川6地点、海域19地点で延べ159項目について調査を行いました。特に対策を必要とするところはありませんでした。

表1-1 河川調査地点一覧

水 域 名	河 川 名	測定地点名(1)	地点統一番号 (2)	類 型	測 定 機 関
有明北部	関 川	◎杉本橋	027-01	A	熊本県
		岩本橋	027-52		荒尾市
		◎助丸橋	027-02		熊本県
		萩尾橋	027-51		荒尾市
	浦 川	◎中増永橋	028-01	C	熊本県
		◎一部橋	029-01	D	熊本県
		思案橋	029-51		荒尾市
		◎長洲鉄橋下	029-02		熊本県
	増永川	食品工場上流	201-51	—	熊本県
		増永橋	201-52		荒尾市
	菜切川	今寺橋	030-51	B	荒尾市
		蛎原橋	030-52		荒尾市
		葛輪橋	030-54		荒尾市
		◎波華家橋	030-01		熊本県
行末川	◎行末橋	031-01	C	熊本県	
境 川	◎清松橋	032-01	C	熊本県	
菊池川	菊池川	念仏橋	033-51	AA	熊本県
		◎木庭橋	033-01		熊本県
		広瀬	034-51	A	国土交通省
		◎中富	034-01		国土交通省
		◎山鹿	034-02		国土交通省
		菰田橋	034-52		熊本県
		◎白石	034-03		国土交通省
		高瀬	034-53		国土交通省
	新大浜橋	034-55	熊本県		
	追間川	袈裟尾橋	035-51		A
		◎高田橋	035-01	国土交通省	
	合志川	◎藤巻橋	036-01	—	熊本県
		◎芦原	036-02		国土交通省
	上内田川	袋田	203-51	—	熊本県
	吉田川	宗方	204-51		熊本県
	岩野川	八幡	205-51		国土交通省
	和仁川	平野橋	206-51		熊本県
	内田川	い志橋	207-51		熊本県
	江田川	馬場橋	208-51		熊本県
	木葉川	寺田水門	209-51		熊本県

水域名	河川名	測定地点名	地点統一番号	類型	測定機関
菊池川	繁根木川	永徳寺	210-51	—	国土交通省
坪井川	坪井川	◎堀川合流前	019-01	A	熊本市
		打越橋	020-51	C	熊本市
		行幸橋	020-53		熊本市
		◎上代橋	020-01		熊本市
		◎千金甲橋	021-01	D	熊本市
	堀川	◎丹防橋	022-01	A	熊本県
		◎坪井川合流前	023-01	D	熊本市
	井芹川	北迫橋	024-51	A	熊本市
		釜尾橋	024-52		熊本市
		◎山王橋	024-01		熊本市
◎尾崎橋		025-01	E	熊本市	
白川	白川	◎妙見橋	008-01	AA	熊本県
		下戸橋	009-51	A	熊本県
		◎吉原橋	009-01		熊本市
		小磧橋	010-51	B	国土交通省
		代継橋	010-52		国土交通省
		◎小島橋	010-01		国土交通省
	黒川	◎白川合流前	011-01	A	熊本県
緑川	緑川	◎津留橋	012-01	AA	熊本県
		中甲橋	013-53	A	国土交通省
		乙女橋	013-51		熊本県
		城南	013-52		国土交通省
		◎上杉堰	013-01		国土交通省
		◎平木橋	014-01	B	国土交通省
	御船川	◎五庵橋	015-01	A	国土交通省
	加勢川	砂取橋	016-51		熊本市
		江津芥藤橋	016-52		熊本市
		秋津橋	016-53		熊本市
		◎大六橋	016-01		国土交通省
	木部川	坂場橋	235-51	—	熊本市
	天明新川	小原橋	018-51	B	熊本市
		三俣橋	018-52		熊本市
		◎六双橋	018-01		熊本市
		裏橋	018-53		熊本市
	浜戸川	◎大曲	017-01		国土交通省

水域名	河川名	測定地点名	地点統一番号	類型	測定機関		
球磨川	球磨川	◎市房ダム	001-01	AA	熊本県		
		多良木	002-51	A	国土交通省		
		人吉	002-52		国土交通省		
		◎西瀬橋	002-01		国土交通省		
			天狗橋	002-53		国土交通省	
			◎坂本橋	002-02		熊本県	
			◎横石	003-01	B	国土交通省	
			新萩原橋	003-52		国土交通省	
			◎金剛橋	003-02		国土交通省	
		前川	◎前川橋	006-01	B	国土交通省	
		五木小川	元井谷	243-51	—	国土交通省	
		川辺川	五木宮園	004-51	AA	国土交通省	
			神屋敷	004-52		国土交通省	
			五木	004-53		国土交通省	
				◎藤田	004-01		熊本県
				四浦	005-51	A	国土交通省
				◎永江橋	005-01		熊本県
				柳瀬	005-52		国土交通省
		鳩胸川	石野公園橋	217-51	—	人吉市	
		胸川	大手門橋	218-51		人吉市	
		山田川	出町橋	219-51		人吉市	
		万江川	万江川橋	220-51		人吉市	
		永野川	永野橋	236-51		人吉市	
	鹿目川	戸越橋	237-51	人吉市			
氷川等	氷川	白岩戸	037-51	A	熊本県		
		◎氷川橋	037-01		熊本県		
	砂川	◎上砂川橋	038-01	B	熊本県		
	大野川	◎新寄田橋	039-01	C	熊本県		
	大鞘川	◎第二大鞘橋	040-01	B	熊本県		
筑後川	筑後川	◎杖立	026-01	AA	国土交通省		
その他	水無川	産島橋	229-51	—	熊本県		
		流藻川	千鳥橋		230-51	八代市	
			流藻川河口		230-52	熊本県	
	佐敷川	◎梶橋	041-01	A	熊本県		
	湯の浦川	◎広瀬橋	042-01		熊本県		
	水俣川	◎桜野橋	043-01	AA	熊本県		

水 域 名	河 川 名	測 定 地 点 名	地点統一番号	類 型	測 定 機 関
そ の 他	水 俣 川	◎鶴 田 橋	0 4 4 - 0 1	A	熊 本 県
	教 良 木 川	◎倉 江 橋	0 4 5 - 0 1		熊 本 県
	亀 川	海老宇土橋	0 4 8 - 5 1		熊 本 県
		◎草 積 橋	0 4 8 - 0 1		熊 本 県
	広 瀬 川	◎法 泉 寺 橋	0 4 6 - 0 1		熊 本 県
	一 町 田 川	◎一 町 田 橋	0 4 7 - 0 1		熊 本 県

【湖沼（ダム）】

水 域 名	河 川 名	測 定 地 点 名	地点統一番号	類 型	測 定 機 関	
菊 池 川	迫 間 川	◎竜門ダム貯水池主点	5 0 1 - 0 1	A	Ⅲ	国 土 交 通 省
		竜門ダム貯水池副点	5 0 1 - 5 1			
緑 川	緑 川	◎緑川ダム貯水池	5 0 2 - 0 1	A	Ⅳ	国 土 交 通 省
		船津ダム貯水池 (3)	0 1 3 - 5 4	A	—	熊 本 県
氷 川	氷 川	氷川ダム貯水池 (3)	0 3 7 - 5 3	A	—	熊 本 県
球 磨 川	球 磨 川	◎市房ダム貯水池	5 0 3 - 0 1	A	Ⅲ	熊 本 県
		※瀬戸石ダム貯水池 (3)	0 0 2 - 5 4	A	—	電 源 開 発
		荒瀬ダム貯水池 (3)	0 0 2 - 5 5			
亀 川	亀 川	亀川ダム貯水池 (3)	0 4 8 - 5 2	A	—	熊 本 県

注 (1)測定地点名に◎印のある測定地点は、環境基準点です。

(2)地点統一番号

0** - ** : 類型あてはめ水域、 2** - ** : 類型あてはめのない水域

5** - ** : 類型あてはめ水域（湖沼）

*** - 0* : 環境基準点 *** - 5* : 補助点

(3)湖沼（ダム）の測定地点のうち、環境基準点以外はすべて従来とおり河川として取り扱う。

※「瀬戸石ダム貯水池」については参考調査とする。

表1-2 海域調査地点一覧

ア pH・COD等環境基準に係る調査地点

水域名	測定地点名	地点統一番号	緯度	経度	類型	測定機関
有明海	◎St - 1 荒尾地先	611-01	N32°59'36"	E130°22'37"	A	熊本県
	◎St - 2 荒尾地先	611-02	N32°57'42"	E130°25'22"		熊本県
	◎St - 3 長洲港内	605-01	N32°55'37"	E130°26'30"	C	熊本県
	◎St - 4 長洲地先	606-01	N32°55'08"	E130°26'23"	B	熊本県
	◎St - 5 長洲地先	611-03	N32°53'04"	E130°28'25"	A	熊本県
	◎St - 6 坪井川河口	607-01	N32°47'42"	E130°36'22"	B	熊本市
	◎St - 7 白川地先	611-04	N32°47'42"	E130°34'52"	A	熊本市
	◎St - 8 緑川河口	608-01	N32°43'06"	E130°35'52"	B	熊本市
	◎St - 9 緑川地先	611-05	N32°42'52"	E130°34'22"	A	熊本市
	◎St - 10 本渡地先	610-01	N32°27'27"	E130°12'37"	B	熊本県
	◎St - 11 本渡港内	609-01	N32°27'24"	E130°12'05"	C	熊本県
	St - 13 本渡地先	611-51	N32°27'47"	E130°12'56"	A	熊本県
八代地先	◎St - 1 水無川河口	602-01	N32°33'50"	E130°34'12"	C	熊本県
	◎St - 2 八代港内	601-01	N32°30'57"	E130°33'14"	C	熊本県
	◎St - 3 大鞘川地先	603-01	N32°34'36"	E130°34'22"	B	熊本県
	◎St - 4 水無川地先	603-02	N32°33'18"	E130°33'10"		熊本県
	◎St - 5 前川河口	603-03	N32°30'32"	E130°33'05"		熊本県
	◎St - 6 水無川地先	604-01	N32°33'45"	E130°32'13"	A	熊本県
	◎St - 7 前川地先	604-02	N32°30'12"	E130°31'12"		熊本県
	◎St - 8 南川河口	603-04	N32°28'06"	E130°33'14"	B	熊本県
八代海	◎St - 1 三角港地先	612-01	N32°35'48"	E130°27'49"	B	熊本県
	◎St - 2 三角港地先	618-01	N32°35'24"	E130°28'24"	A	熊本県
	◎St - 3 合津港内	613-01	N32°31'09"	E130°25'43"	B	熊本県
	◎St - 4 合津港地先	618-02	N32°31'38"	E130°26'08"	A	熊本県
	◎St - 5 大門港地先	614-01	N32°24'59"	E130°13'05"	B	熊本県
	◎St - 6 大門港地先	618-03	N32°23'20"	E130°13'39"	A	熊本県
	◎St - 7 牛深港内	615-01	N32°11'33"	E130°01'45"	B	熊本県
	◎St - 8 牛深港地先	618-04	N32°11'37"	E130°02'07"	A	熊本県
	◎St - 9 松合港地先	616-01	N32°37'28"	E130°36'59"	B	熊本県
	◎St - 10 松合港地先	618-05	N32°36'51"	E130°35'23"	A	熊本県
	◎St - 11 梅戸港内	617-01	N32°12'30"	E130°22'45"	B	熊本県
	◎St - 12 梅戸港地先	618-06	N32°12'38"	E130°22'09"	A	熊本県
	◎St - 15 水俣港内	618-07	N32°11'29"	E130°22'12"		熊本県
	◎St - 16 水俣港地先	618-08	N32°11'20"	E130°21'34"		熊本県

水域名	測定地点名	地点統一番号	緯 度	経 度	類 型	測定機関
八代海	八幡ノール沖	618-52	N32°13'23"	E130°23'22"	A	熊本県
	水俣川河口	618-53	N32°13'31"	E130°23'33"		熊本県
	St-14 田浦地先	618-54	N32°20'43"	E130°28'24"		熊本県
天草西海	◎St-1 富岡湾	619-01	N32°31'18"	E130°02'37"		熊本県
	◎St-2 苓北地先	619-02	N32°29'28"	E130°01'35"		熊本県
	◎St-3 半角湾中部	619-03	N32°18'17"	E130°01'18"		熊本県
	St-4 羊角湾奥部	619-51	N32°18'24"	E130°02'41"		熊本県
	St-5 苓北地先	619-52	N32°29'42"	E130°02'31"		熊本県
	St-6 苓北地先	619-53	N32°28'19"	E130°02'05"		熊本県

イ 全窒素・全燐環境基準に係る調査地点

水域名	測定地点名	地点統一番号	緯 度	経 度	類 型	測定機関
有明海	◎St-2 荒尾地先	611-02	N32°57'42"	E130°25'22"	III 有明海(ロ)	熊本県
	◎St-4 長洲地先	606-01	N32°55'08"	E130°26'23"		熊本県
	◎St-5 長洲地先	611-03	N32°53'04"	E130°28'25"		熊本県
	◎K-17 菊池川地先	611-56	N32°51'36"	E130°29'34"		熊本県
	◎K-15 横島地先	611-55	N32°49'00"	E130°30'04"		熊本県
	◎St-7 白川地先	611-04	N32°47'42"	E130°34'52"		熊本市
	◎K-12 熊本地先	611-54	N32°44'36"	E130°33'43"		熊本県
	◎St-9 緑川地先	611-05	N32°42'52"	E130°34'22"	熊本市	
	◎St-1 荒尾地先	611-01	N32°59'36"	E130°22'37"	II	熊本県
	◎K-20 岱明沖	611-57	N32°52'57"	E130°23'52"	有明海(ニ)	熊本県
	◎K-11 熊本沖	611-53	N32°44'48"	E130°30'04"	熊本県	
	◎K-6 大矢野地先	611-52	N32°37'24"	E130°22'34"	II	熊本県
	◎St-13 本渡地先	611-51	N32°27'47"	E130°12'56"	有明海(ホ)	熊本県
八代海	◎八代海St-10 松合港地先	618-05	N32°36'51"	E130°35'23"	III	熊本県
	◎St-17 水無川沖	618-55	N32°34'30"	E130°32'46"	八代海北部	熊本県
	◎八代地先St-7 前川地先	604-02	N32°30'12"	E130°31'12"	II	熊本県
	◎St-18 田浦沖	618-56	N32°24'42"	E130°27'43"	八代海中部	熊本県
	◎St-19 津奈木沖	618-57	N32°17'24"	E130°23'25"	I	熊本県
	◎St-20 栖本湾沖	618-58	N32°22'33"	E130°15'58"		熊本県
	◎St-21 女岳沖	618-59	N32°17'12"	E130°10'04"		八代海南部
羊角湾	◎St-3 半角湾中部	619-03	N32°18'17"	E130°01'18"	II	熊本県
	◎St-4 羊角湾奥部	619-51	N32°18'24"	E130°02'41"		熊本県

注 測定地点名に◎印のある測定地点は、環境基準点です。

※海域の緯度・経度は、世界測地系です。

図1-1 公共用水域水質測定環境基準点図 (その1)

【河川】BOD

No	測定地点名	河川名	No	測定地点名	河川名
1	杉本橋	関川	28	上杉堰	緑川
2	助丸橋	関川	29	平木橋	緑川
3	中増永橋	浦川	30	五庵橋	御船川
4	一部橋	浦川	31	大六橋	加勢川
5	長洲鉄橋下	浦川	32	大曲	浜戸川
6	波華家橋	菜切川	33	六双橋	天明新川
7	行末橋	行末川	34	市房ダム	球磨川
8	清松橋	境川	35	西瀬橋	球磨川
9	木庭橋	菊池川	36	坂本橋	球磨川
10	中富	菊池川	37	横石	球磨川
11	山鹿	菊池川	38	前川橋	前川
12	白石	菊池川	39	金剛橋	球磨川
13	高田橋	迫間川	40	藤田	川辺川
14	藤巻橋	合志川	41	永江橋	川辺川
15	芦原	合志川	42	氷川橋	氷川
16	堀川合流前	坪井川	43	上砂川橋	砂川
17	上代橋	坪井川	44	新寄田橋	大野川
18	千金甲橋	坪井川	45	第二大鞘橋	大鞘川
19	丹防橋	堀川	46	杖立	筑後川
20	坪井川合流前	堀川	47	椿橋	佐敷川
21	山王橋	井芹川	48	広瀬橋	湯の浦川
22	尾崎橋	井芹川	49	桜野橋	水俣川
23	妙見橋	白川	50	鶴田橋	水俣川
24	吉原橋	白川	51	倉江橋	教良木川
25	小島橋	白川	52	草積橋	亀川
26	白川合流前	黒川	53	法泉寺橋	広瀬川
27	津留橋	緑川	54	一町田橋	一町田川

【海域】COD

有明海	St-1	荒尾地先	
	St-2	荒尾地先	
	St-3	長洲港内	
	St-4	長洲地先	
	St-5	長洲地先	
	St-6	坪井川河口	
	St-7	白川地先	
	St-8	緑川河口	
	St-9	緑川地先	
	St-10	本渡地先	
	St-11	本渡港内	
八代地先	St-1	水無川河口	
	St-2	八代港内	
	St-3	大鞘川地先	
	St-4	水無川地先	
	St-5	前川河口	
	St-6	水無川地先	
	St-7	前川地先	
	St-8	南川河口	
八代海	St-1	三角港地先	
	St-2	三角港地先	
	St-3	合津港内	
	St-4	合津港地先	
	St-5	大門港地先	
	St-6	大門港地先	
	St-7	牛深港内	
	St-8	牛深港地先	
	St-9	松合港地先	
	St-10	松合港地先	
	St-11	梅戸港内	
	St-12	梅戸港地先	
	St-15	水俣港内	
	St-16	水俣港地先	
	天草西海	St-1	富岡湾
		St-2	苓北地先
St-3		羊角湾中部	

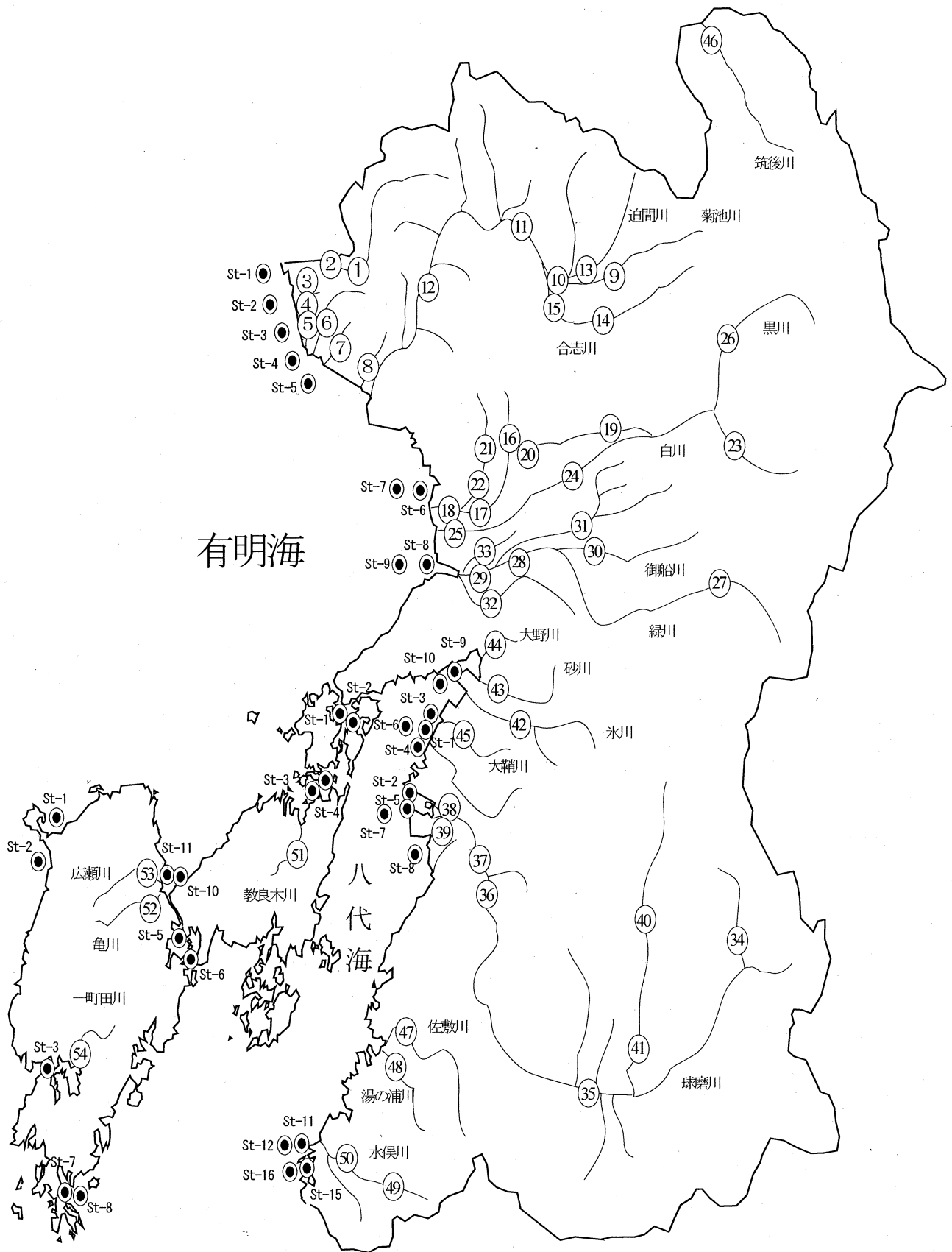


図 1 - 2 公共用水域水質測定環境基準点図 (その 2)

【全窒素・全燐環境基準点】

有明海	St- 1 荒尾地先	八代海	八代海St-10 松合港地先
	St- 2 荒尾地先		八代地先St-7 前川地先
	St- 4 長洲地先		St-17 水無川沖
	St- 5 長洲地先		St-18 田浦沖
	St- 7 白川地先		St-19 津奈木沖
	St- 9 緑川地先		St-20 栖本湾沖
	St-13 本渡地先		St-21 女岳沖
	K- 6 大矢野地先	羊角湾	天草西海St-3 羊角湾中部
	K-11 熊本沖		天草西海St-4 羊角湾奥部
	K-12 熊本地先		
	K-15 横島地先		
	K-17 菊池川地先		
	K-20 岱明沖		

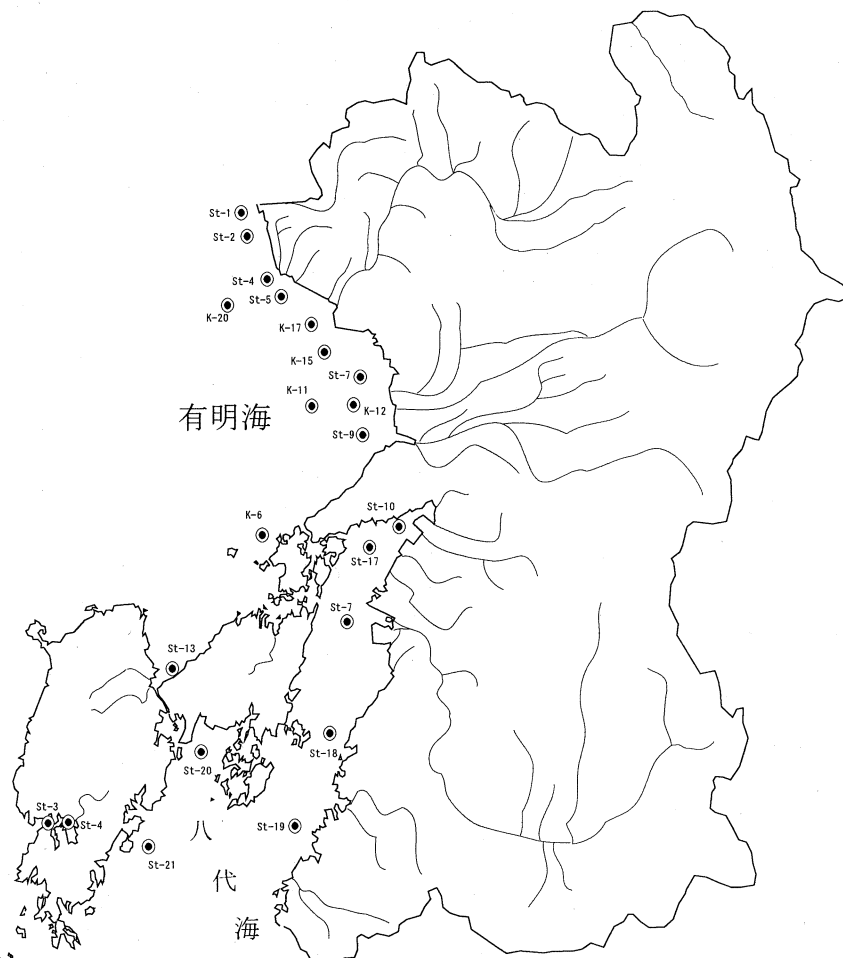


図 1 - 3 公共用水域水質測定ダム調査地点図 (その 3)

【ダム】

No	測定地点名	河川名
1	竜門ダム貯水池	迫間川
2	緑川ダム貯水池	緑川
3	船津ダム貯水池	緑川
4	氷川ダム貯水池	氷川
5	市房ダム貯水池	球磨川
6	瀬戸石ダム貯水池	球磨川
7	荒瀬ダム貯水池	球磨川
8	亀川ダム貯水池	亀川

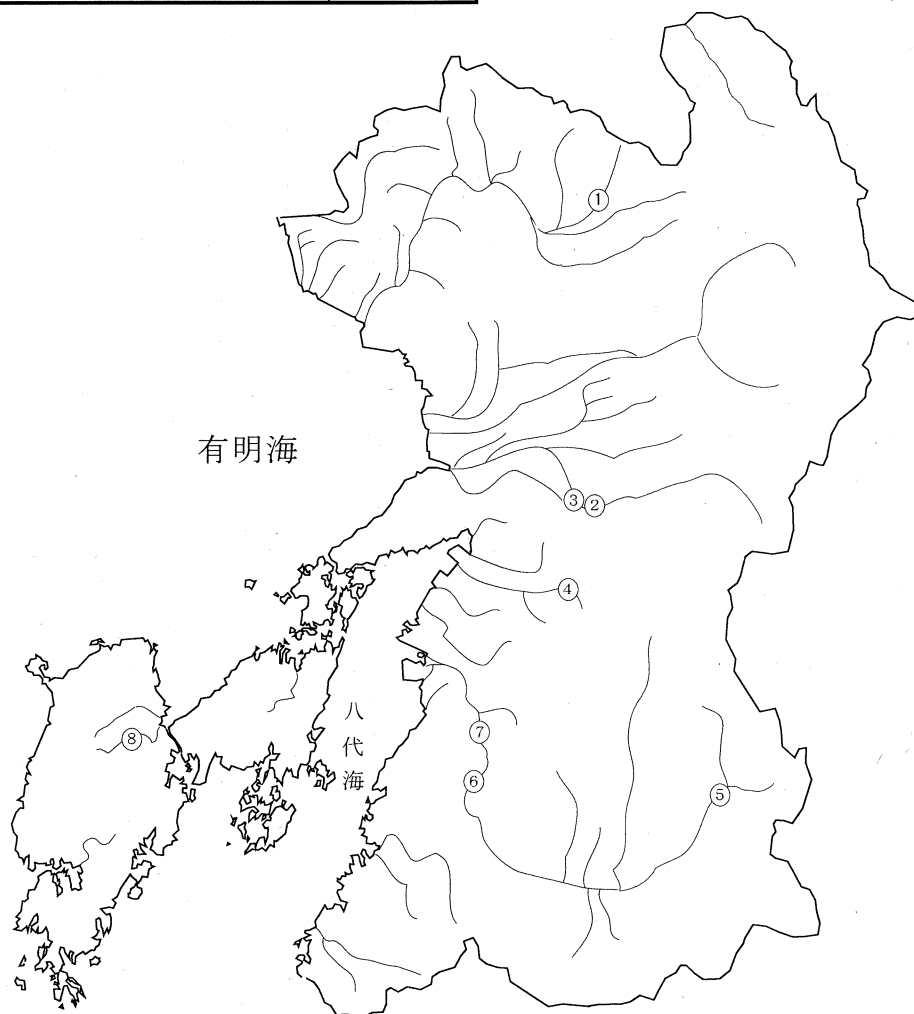


表2 健康項目の環境基準達成状況(非達成率)

	河川 ^(注1)		海 域		全 体			平成17年度		
	a:超過 地点数	b:測定 地点数	a:超過 地点数	b:測定 地点数	a:超過 地点数	b:測定 地点数	a/b (%)	a:超過 地点数	b:測定 地点数	a/b (%)
カドミウム	0	42	0	12	0	54	0.0	0	52	0.0
全シアン	0	41	0	12	0	53	0.0	0	51	0.0
鉛	0	43	0	12	0	55	0.0	0	53	0.0
六価クロム	0	26	—	—	0	26	0.0	0	24	0.0
砒素	0	45	0	12	0	57	0.0	0	55	0.0
総水銀	0	42	0	16	0	58	0.0	0	62	0.0
アルキル水銀 ^(注2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
PCB	0	29	—	—	0	29	0.0	0	27	0.0
ジクロロメタン	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
四塩化炭素	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
1,2-ジクロロエタン	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
1,1-ジクロロエチレン	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
シス-1,2-ジクロロエチレン	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
1,1,1-トリクロロエタン	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
1,1,2-トリクロロエタン	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
トリクロロエチレン	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
テトラクロロエチレン	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
1,3-ジクロロプロペン	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
チウラム	0	35	0	12	0	47	0.0	0	44	0.0
シマジン	0	35	0	12	0	47	0.0	0	45	0.0
チオベンカルブ	0	35	0	12	0	47	0.0	0	45	0.0
ベンゼン	0	36	0	12	0	48	0.0	0	47	0.0
セレン	0	35	0	12	0	47	0.0	0	43	0.0
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	0	44	0	20	0	64	0.0	0	52	0.0
ふっ素 ^(注3)	1	34	—	—	1	34	2.9	2	30	6.7
ほう素 ^(注3)	0	33	—	—	0	33	0.0	0	27	0.0

注1 湖沼(ダム)を含む

注2 アルキル水銀は、総水銀が検出された場合のみ測定。

注3 ふっ素、ほう素の環境基準は海域には適用されていない。

表3-1 生活環境項目の環境基準の達成状況(BODまたはCOD)

《 河 川 (BOD) 》

類 型	あてはめ水域数			達成水域数			達成率(%)		
	H18	H17	H16	H18	H17	H16	H18	H17	H16
AA	7	7	7	7	7	7	100.0	100.0	100.0
A	22	22	22	22	19	19	100.0	86.4	86.4
B	10	10	10	10	9	10	100.0	90.0	100.0
C	5	5	5	4	4	4	80.0	80.0	80.0
D	3	3	3	3	3	2	100.0	100.0	66.7
E	1	1	1	1	1	1	100.0	100.0	100.0
合計	48	48	48	47	43	43	97.9	89.6	89.6

《 海 域 (COD) 》

類 型	あてはめ水域数			達成水域数			達成率(%)		
	H18	H17	H16	H18	H17	H16	H18	H17	H16
A	4	4	4	1	1	1	25.0	25.0	25.0
B	11	11	11	9	9	9	81.8	81.8	81.8
C	4	4	4	4	4	4	100	100	100
合計	19	19	19	14	14	14	73.7	73.7	73.7

《 全 体 》

類 型	あてはめ水域数			達成水域数			達成率(%)		
	H18	H17	H16	H18	H17	H16	H18	H17	H16
	67	67	67	61	57	57	91.0	85.1	85.1

表-3-2 海域における全窒素及び全燐の環境基準達成状況

類 型	あてはめ水域数			達成水域数			達成率(%)		
	H18	H17	H16	H18	H17	H16	H18	H17	H16
I	1	1	1	1	1	1	100.0	100.0	100.0
Ⅱ	2	2	2	2	2	2	100.0	100.0	100.0
Ⅲ	2	2	2	2	2	2	100.0	100.0	100.0
合計	5	5	5	5	5	5	100.0	100.0	100.0

(備考)

- 1 全窒素及び全燐ともに環境基準を満足している場合を「達成」とした。
- 2 有明海(ニ)及び(ホ)水域は福岡県、佐賀県及び長崎県海域内にも環境基準点も有しているため、ここでは環境基準の達成状況の評価を行わず、あてはめ水域数から除いている。

表4-1 河川のBOD環境基準達成状況

○:達成 ×:未達成

番号	環境基準類型あてはめ水域	類型	環 境 基 準 点	年間75%値 (mg/L)	達成状況(昨年度)
1	球磨川上流 (市房ダムより上流(市房ダム貯水池を除く。))	AA	市 房 ダ ム	<0.5	○(○)
2	球磨川中流(市房ダムから坂本橋まで)	A	西 瀬 橋	0.7	○(○)
			坂 本 橋	0.9	
3	球磨川下流(坂本橋より下流)	B	横 石	0.7	○(○)
4	川辺川上流(藤田より上流)	AA	藤 田	<0.5	○(○)
5	川辺川下流(藤田より下流)	A	永 江 橋	<0.5	○(○)
6	前川	B	前 川 橋	0.9	○(○)
7	球磨川下流(旧南川)	B	金 剛 橋	0.9	○(○)
8	白川上流(鮎俣滝より上流)	AA	妙 見 橋	0.8	○(○)
9	白川中流(鮎俣滝から吉原橋まで)	A	吉 原 橋	1.2	○(○)
10	白川下流(吉原橋より下流)	B	小 島 橋	1	○(○)
11	黒川	A	白 川 合 流 前	1.6	○(○)
12	緑川上流 (緑川ダムより上流(緑川ダム貯水池を除く。))	AA	津 留 橋	<0.5	○(○)
13	緑川中流(緑川ダムから上杉堰まで)	A	上 杉 堰	1.3	○(×)
14	緑川下流(上杉堰より下流)	B	平 木 橋	1.2	○(○)
15	御船川	A	五 庵 橋	0.5	○(○)
16	加勢川	A	大 六 橋	1.5	○(×)
17	浜戸川	B	大 曲	1.9	○(○)
18	天明新川	B	六 双 橋	2.1	○(○)
19	坪井川上流(堀川合流点より上流)	A	堀 川 合 流 前	0.8	○(○)
20	坪井川中流(堀川合流点から上代橋まで)	C	上 代 橋	8.7	×(×)
21	坪井川下流(上代橋より下流)	D	千 金 甲 橋	5.5	○(○)
22	堀川上流(丹防橋より上流)	A	丹 防 橋	0.7	○(○)
23	堀川下流(丹防橋より下流)	D	坪 井 川 合 流 前	5.3	○(○)
24	井芹川上流(山王橋より上流)	A	山 王 橋	1.1	○(○)
25	井芹川下流(山王橋より下流)	E	尾 崎 橋	1.4	○(○)
26	筑後川	AA	杖 立	0.7	○(○)
27	関川	A	杉 本 橋	0.5	○(○)
			助 丸 橋	0.7	

番号	環境基準類型あてはめ水域	類型	環 境 基 準 点	年間75%値 (mg/L)	達成状況(昨年度)
28	浦川上流(中増永橋より上流)	C	中 増 永 橋	1.8	○(○)
29	浦川下流(中増永橋より下流)	D	一 部 橋	4.6	○(○)
			長 洲 鉄 橋 下	7.1	
30	菜切川	B	波 華 家 橋	2.7	○(×)
31	行末川	C	行 末 橋	1.9	○(○)
32	境川	C	清 松 橋	1.6	○(○)
33	菊池川上流(木庭橋より上流)	AA	木 庭 橋	<0.5	○(○)
34	菊池川下流(木庭橋より下流)	A	中 富	0.7	○(○)
			山 鹿	0.8	
			白 石	0.8	
35	迫間川(全域(竜門ダム貯水池を除く。))	A	高 田 橋	0.6	○(○)
36	合志川	A	藤 卷 橋	1.2	○(×)
			芦 原	1.4	○(×)
37	氷川	A	氷 川 橋	0.7	○(○)
38	砂川	B	上 砂 川 橋	0.9	○(○)
39	大野川	C	新 寄 田 橋	2.9	○(○)
40	大靱川	B	第 二 大 靱 橋	1.4	○(○)
41	佐敷川	A	柵 橋	0.5	○(○)
42	湯の浦川	A	広 瀬 橋	0.7	○(○)
43	水俣川上流(桜野橋より上流)	AA	桜 野 橋	<0.5	○(○)
44	水俣川下流(桜野橋より下流)	A	鶴 田 橋	0.5	○(○)
45	教良木川	A	倉 江 橋	0.5	○(○)
46	広瀬川	A	法 泉 寺 橋	0.7	○(○)
47	一町田川	A	一 町 田 橋	<0.5	○(○)
48	亀川	A	草 積 橋	0.6	○(○)

表4-2 湖沼(ダム)のCOD環境基準達成状況

番号	環境基準類型あてはめ水域	類型	環 境 基 準 点	年間75%値 (mg/L)	達成状況(昨年度)
1	竜門ダム貯水池(全域)	A	竜門ダム貯水池 主 点	1.8	○(—)
2	緑川ダム貯水池(全域)	A	緑川ダム貯水池	3.2	×(—)
3	市房ダム貯水池(全域)	A	市房ダム貯水池	1.4	○(—)

表4-3 海域のCOD環境基準達成状況

○:達成 ×:未達成

番号	環境基準類型あてはめ水域	類型	環 境 基 準 点	年間75%値 (mg/L)	達成状況(昨年度)
601	八代港	C	St- 2(八代港)	2.6	○(○)
602	八代地先海域(甲)	C	St- 1(水無川河口)	3.4	○(○)
603	八代地先海域(乙)	B	St- 3(大鞆川地先)	2.5	○(○)
			St- 4(水無川地先)	2.5	
			St- 5(前川河口)	2.1	
			St- 8(南川河口)	2.1	
604	八代地先海域(丙)	A	St- 6(水無川地先)	2.4	×(×)
			St- 7(前川地先)	2.2	
605	有明海(5)	C	St- 3(長洲港内)	2.9	○(○)
606	有明海(6)	B	St- 4(長洲地先)	2.5	○(○)
607	有明海(7)	B	St- 6(坪井川河口)	3.3	×(×)
608	有明海(8)	B	St- 8(緑川河口)	3	○(○)
609	有明海(9)	C	St-11(本渡港内)	1.8	○(○)
610	有明海(10)	B	St-10(本渡地先)	1.9	○(○)
611	有明海(16)	A	St- 1(荒尾地先)	2.3	×(×)
			St- 2(荒尾地先)	2.3	
			St- 5(長洲地先)	3.1	
			St- 7(白川地先)	2.4	
			St- 9(緑川地先)	2.5	
612	八代海(1)	B	St- 1(三角港地先)	1.9	○(○)
613	八代海(2)	B	St- 3(合津港内)	1.8	○(○)
614	八代海(3)	B	St- 5(大門港地先)	2.1	○(○)
615	八代海(4)	B	St- 7(牛深港内)	1.8	○(○)
616	八代海(5)	B	St- 9(松合港地先)	3.1	×(×)
617	八代海(6)	B	St-11(梅戸港内)	1.7	○(○)
618	八代海(7)	A	St- 2(三角港地先)	2.3	×(×)
			St- 4(合津港地先)	2	
			St- 6(大門港地先)	1.9	
			St- 8(牛深港地先)	1.4	
			St-10(松合港地先)	3.1	
			St-12(梅戸港地先)	1.7	
			St-15(水俣港内)	2	
			St-16(水俣港地先)	1.8	
619	天草西海	A	St- 1(富岡湾)	1.6	○(○)
			St- 2(苓北地先)	1.3	
			St- 3(羊角湾中部)	1.6	

表4-4 湖沼(ダム)の全窒素環境基準達成状況

○:達成 ×:未達成

番号	環境基準類型あてはめ水域	類型	環境基準点	年間平均値 (mg/L)	平均値 (mg/L)	達成状況(昨年度)
1	竜門ダム貯水池(全域)	Ⅲ (注1)	竜門ダム貯水池主点	0.44	0.44	- (-)
2	緑川ダム貯水池(全域)	Ⅳ (注2)	緑川ダム貯水池	0.78	0.78	×(注3) (-)
3	市房ダム貯水池(全域)	Ⅲ (注1)	市房ダム貯水池	0.27	0.27	- (-)

(注1) 当分の間、適用しない。

(注2) 暫定目標値 0.61mg/L (環境基準は0.6mg/L)

(注3) 平成22年度までに暫定目標値を達成すること。

表4-5 湖沼(ダム)の全燐環境基準達成状況

○:達成 ×:未達成

番号	環境基準類型あてはめ水域	類型	環境基準点	年間平均値 (mg/L)	平均値 (mg/L)	達成状況(昨年度)
1	竜門ダム貯水池(全域)	Ⅲ	竜門ダム貯水池主点	0.010	0.010	○ (-)
2	緑川ダム貯水池(全域)	Ⅳ	緑川ダム貯水池	0.042	0.042	○ (-)
3	市房ダム貯水池(全域)	Ⅲ	市房ダム貯水池	0.011	0.011	○ (-)

表4-6 海域の全窒素環境基準達成状況

○:達成 ×:未達成

番号	環境基準類型あてはめ水域	類型	環境基準点	年間平均値 (mg/L)	平均値 (mg/L)	達成状況(昨年度)
401	八代海北部水域	Ⅲ	St-10(松合港地先)	0.3	0.30	○ (○)
			St-17(水無川沖)	0.29		
402	八代海中部水域	Ⅱ	八代地先 St-7(前川地先)	0.19	0.19	○ (○)
			St-18(田浦沖)	0.18		
403	八代海南部水域	Ⅰ	St-19(津奈木沖)	0.22	0.20	○ (○)
			St-20(栖本湾沖)	0.2		
			St-21(女岳沖)	0.19		
404	羊角湾	Ⅱ	St-3(羊角湾中部)	0.14	0.14	○ (○)
			St-4(羊角湾奥部)	0.14		
405	有明海(口)	Ⅲ	St-2(荒尾地先)	0.40	0.41	○ (○)
			St-4(長洲地先)	0.42		
			St-5(長洲地先)	0.41		
			St-7(白川地先)	0.47		
			St-9(緑川地先)	0.56		
			K-12(熊本地先)	0.34		
			K-15(横島地先)	0.29		
K-17(菊池川地先)	0.38					
406	有明海(二)(注4)	Ⅱ	St-1(荒尾地先)	0.32	0.30	- (-)
			K-11(熊本沖)	0.23		
			K-20(岱明沖)	0.34		
407	有明海(ホ)(注4)	Ⅱ	St-13(本渡地先)	0.23	0.23	- (-)
			K-6(大矢野地先)	0.23		

表4-7 海域の全燐環境基準達成状況

○:達成 ×:未達成

番号	環境基準類型あてはめ水域	類型	環境基準点	年間平均値 (mg/L)	平均値 (mg/L)	達成状況(昨年度)
401	八代海北部水域	Ⅲ	St-10(松合港地先)	0.061	0.049	○(○)
			St-17(水無川沖)	0.037		
402	八代海中部水域	Ⅱ	八代地先(前川地先)	0.026	0.023	○(○)
			St-7	0.02		
403	八代海南部水域	Ⅰ	St-18(田浦沖)	0.02	0.018	○(○)
			St-19(津奈木沖)	0.017		
			St-20(栖本湾沖)	0.019		
404	羊角湾	Ⅱ	St-21(女岳沖)	0.019	0.016	○(○)
			St-3(羊角湾中部)	0.015		
			St-4(羊角湾奥部)	0.016		
405	有明海(口)	Ⅲ	St-2(荒尾地先)	0.047	0.043	○(○)
			St-4(長洲地先)	0.049		
			St-5(長洲地先)	0.038		
			St-7(白川地先)	0.048		
			St-9(緑川地先)	0.057		
			K-12(熊本地先)	0.034		
			K-15(横島地先)	0.034		
406	有明海(二)(注4)	Ⅱ	K-17(菊池川地先)	0.04	0.036	-(-)
			St-1(荒尾地先)	0.042		
			K-11(熊本沖)	0.03		
407	有明海(木)(注4)	Ⅱ	K-20(岱明沖)	0.035	0.024	-(-)
			St-13(本渡地先)	0.026		
			K-6(大矢野地先)	0.022		

(注4)有明海(二)及び(木)については、本県のみ調査結果により平均値を算出しています。
 両水域共に福岡県、佐賀県及び長崎県海域内にも環境基準点も有しているため、ここでは環境基準の達成状況の評価を行わず、あてはめ水域数から除いている。

表-5 環境基準達成率(BODまたはCOD)の推移

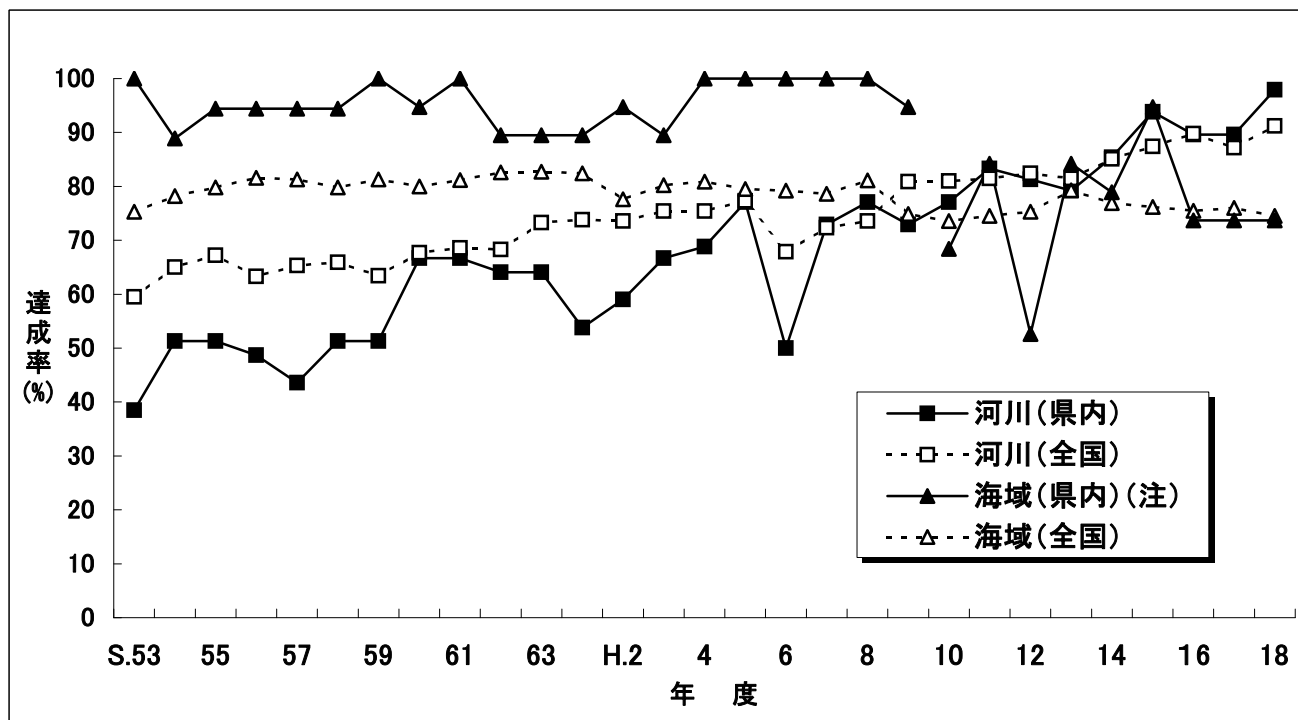
水 域	年 度											
	昭和 53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	
河川(県内)	38.5	51.3	51.3	48.7	43.6	51.3	51.3	66.7	66.7	64.1	64.1	
〃(全国)	59.5	65.0	67.2	63.3	65.3	65.9	63.4	67.7	68.6	68.3	73.3	
海域(県内)	100	88.9	94.4	94.4	94.4	94.4	100	94.7	100	89.5	89.5	
〃(全国)	75.3	78.2	79.8	81.6	81.3	79.8	81.3	80.0	81.2	82.6	82.7	

水 域	年 度										
	平成 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
河川(県内)	53.8	59.0	66.7	68.8	77.1	50.0	72.9	77.1	72.9	77.1	83.3
〃(全国)	73.8	73.6	75.4	75.4	77.3	67.9	72.3	73.6	80.9	81.0	81.5
海域(県内)	89.5	94.7	89.5	100	100	100	100	100	94.7	68.4	84.2
〃(全国)	82.4	77.6	80.2	80.9	79.5	79.2	78.6	81.1	74.9	73.6	74.5

水 域	年 度						
	12	13	14	15	16	17	18
河川(県内)	81.3	79.2	85.4	93.8	89.6	89.6	97.9
〃(全国)	82.4	81.5	85.1	87.4	89.8	87.2	91.2
海域(県内)	52.6	84.2	78.9	94.7	73.7	73.7	73.7
〃(全国)	75.3	79.3	76.9	76.2	75.5	76	74.5

(備考) 1. 河川はBOD、海域はCOD

2. 達成率(%) = (達成水域数 / あてはめ水域数) × 100



(注) 海域(県内)におけるCODの測定方法

平成 9年度まで:アルカリ性法(天草西海は酸性法)

平成10年度から:全水域酸性法

7 河川のBOD上位及び下位水域(ベスト、ワースト)

【ベスト5】

(1)平成18年度順位

順位	あてはめ水域名	類型	環境基準点	市町村名	BOD(mg/L)			H17年 度順位
					年間平均値(75%値)	最小値	最大値	
1	球磨川上流	AA	市房ダム	水上村	<0.5(<0.5)	<0.5	<0.5	1
"	緑川上流	AA	津留橋	山都町	<0.5(<0.5)	<0.5	<0.5	3
"	菊池川上流	AA	木庭橋	菊池市	<0.5(<0.5)	<0.5	<0.5	3
"	水俣川上流	AA	桜野橋	水俣市	<0.5(<0.5)	<0.5	<0.5	3
5	川辺川上流	AA	藤田	相良村	0.5(<0.5)	<0.5	0.5	3
"	川辺川下流	A	永江橋	相良村	0.5(<0.5)	<0.5	0.6	1
"	一町田川	A	一町田橋	天草市河浦町	0.5(<0.5)	<0.5	0.7	-

(2)平成17年度順位

順位	あてはめ水域名	類型	環境基準点	市町村名	BOD(mg/L)			H16年 度順位
					年間平均値(75%値)	最小値	最大値	
1	球磨川上流	AA	市房ダム	水上村	<0.5(<0.5)	<0.5	<0.5	1
"	川辺川下流	A	永江橋	相良村	<0.5(<0.5)	<0.5	<0.5	"
3	川辺川上流	AA	藤田	相良村	0.5(<0.5)	<0.5	0.5	"
"	緑川上流	AA	津留橋	山都町	0.5(<0.5)	<0.5	0.5	-
"	菊池川上流	AA	木庭橋	菊池市	0.5(<0.5)	<0.5	0.6	1
"	白川上流	AA	妙見橋	南阿蘇村	0.5(<0.5)	<0.5	0.6	"
"	水俣川上流	AA	桜野橋	水俣市	0.5(<0.5)	<0.5	0.7	-

【ワースト5】

(1)平成18年度順位

順位	あてはめ水域名	類型	環境基準点	市町村名	BOD(mg/L)			H17年 度順位
					年間平均値(75%値)	最小値	最大値	
1	坪井川中流	C	上代橋	熊本市	7.2(8.7)	0.7	14	1
2	浦川下流	D	一部橋、長洲鉄橋下	荒尾市、長洲町	5.4(7.1)	1.4	11	3
3	堀川下流	D	坪井川合流前	熊本市	4.4(5.3)	0.7	11	2
4	坪井川下流	C	千金甲橋	熊本市	4.3(5.5)	0.5	8.1	4
5	大野川	C	新寄田橋	宇城市松橋町	2.6(2.9)	0.9	5.6	5

(2)平成17年度順位

順位	あてはめ水域名	類型	環境基準点	市町村名	BOD(mg/L)			H16年 度順位
					年間平均値(75%値)	最小値	最大値	
1	坪井川中流	C	上代橋	熊本市	6.5(7.1)	2.9	13	1
2	堀川下流	D	坪井川合流前	熊本市	4.8(7.1)	1.6	9.3	3
3	浦川下流	D	一部橋、長洲鉄橋下	荒尾市、長洲町	4.1(7.5)	1.2	9.3	2
4	坪井川下流	C	千金甲橋	熊本市	3.7(5.1)	1.1	7.4	5
5	大野川	C	新寄田橋	宇城市松橋町	3.2(4.3)	2.2	4.5	4

(備考)1 順位決定については年間平均値に基づき行った。

2 河川のBOD高濃度水域である浦川下流について、年間平均値は2地点の平均値を、75%値及び最大値は2地点のうち高い値を、最小値は2地点のうち低い値をそれぞれ用いた。

3 H17、16年度順位について、5位以下は“-”としている。

8 河川環境基準点のBOD平均値によるベスト、ワースト順位(平成18年度)

水域名	類型	基準値 (mg/L)	75%値 (mg/L)	環境基準 達成の判定	地点名	平均値 (mg/L)	ベスト 順位	ワースト 順位
球磨川上流	AA	1	<0.5	○	市房ダム	<0.5	1	51
緑川上流	AA	1	<0.5	○	津留橋	<0.5	1	51
菊池川上流	AA	1	<0.5	○	木庭橋	<0.5	1	51
水俣川上流	AA	1	<0.5	○	桜野橋	<0.5	1	51
川辺川上流	AA	1	<0.5	○	藤田	0.5	5	48
川辺川下流	A	2	<0.5	○	永江橋	0.5	5	48
一町田川	A	2	<0.5	○	一町田橋	0.5	5	48
御船川	A	2	0.5	○	五庵橋	0.5	8	46
教良木川	A	2	0.5	○	倉江橋	0.5	8	46
筑後川	AA	1	0.7	○	杖立	0.6	10	37
関川	A	2	0.5	○	杉本橋	0.6	10	37
関川	A	2	0.7	○	助丸橋	0.6	10	37
菊池川下流	A	2	0.7	○	中富	0.6	10	37
迫間川	A	2	0.6	○	高田橋	0.6	10	37
佐敷川	A	2	0.5	○	柗橋	0.6	10	37
水俣川下流	A	2	0.5	○	鶴田橋	0.6	10	37
広瀬川	A	2	0.7	○	法泉寺橋	0.6	10	37
亀川	A	2	0.6	○	草積橋	0.6	10	37
球磨川中流	A	2	0.7	○	西瀬橋	0.7	19	28
球磨川中流	A	2	0.9	○	坂本橋	0.7	19	28
球磨川下流	B	3	0.7	○	横石	0.7	19	28
白川上流	AA	1	0.8	○	妙見橋	0.7	19	28
坪井川上流	A	2	0.8	○	堀川合流前	0.7	19	28
堀川上流	A	2	0.7	○	丹防橋	0.7	19	28
氷川	A	2	0.7	○	氷川橋	0.7	19	28
砂川	B	3	0.9	○	上砂川橋	0.7	19	28
湯の浦川	A	2	0.7	○	広瀬橋	0.7	19	28
前川	B	3	0.9	○	前川橋	0.8	28	24
球磨川下流	B	3	0.9	○	金剛橋	0.8	28	24
菊池川下流	A	2	0.8	○	山鹿	0.8	28	24
菊池川下流	A	2	0.8	○	白石	0.8	28	24
白川中流	A	2	1.2	○	吉原橋	0.9	32	22
白川下流	B	3	1	○	小島橋	0.9	32	22
井芹川上流	A	2	1.1	○	山王橋	1.0	34	21
黒川	A	2	1.6	○	白川合流前	1.1	35	17
緑川中流	A	2	1.3	○	上杉堰	1.1	35	17
緑川下流	B	3	1.2	○	平木橋	1.1	35	17
合志川	A	2	1.2	○	藤巻橋	1.1	35	17
井芹川下流	E	10	1.4	○	尾崎橋	1.3	39	15
合志川	A	2	1.4	○	芦原	1.3	39	15
加勢川	A	2	1.5	○	大六橋	1.4	41	13
浦川上流	C	5	1.8	○	中増永橋	1.4	41	13
行末川	C	5	1.9	○	行末橋	1.5	43	11
境川	C	5	1.6	○	清松橋	1.5	43	11
大鞆川	B	3	1.4	○	第二大鞆橋	1.8	45	10
浜戸川	B	3	1.9	○	大曲	1.9	46	9
天明新川	B	3	2.1	○	六双橋	2.0	47	7
菜切川	B	3	2.7	○	波華家橋	2.0	47	7
大野川	C	5	2.9	○	新寄田橋	2.6	49	6
坪井川下流	D	8	5.5	○	千金甲橋	4.3	50	5
堀川下流	D	8	5.3	○	坪井川合流前	4.4	51	3
浦川下流	D	8	4.6	○	一部橋	4.4	51	3
浦川下流	D	8	7.1	○	長洲鉄橋下	6.3	53	2
坪井川中流	C	5	8.7	×	上代橋	7.2	54	1